

【対象者】

- ・英語レギュラー受講生：復習試験 90 点未満の人(※1)
 - ・英語レギュラー授業未受講者：大手予備校の記述・マーク模試の偏差値（英語）が 50 以下の人
- または英語レギュラー 1 1 月生に途中入塾を検討している人(※2)

※1：これに該当する人は極力受講して下さい。

※2：原則として 6 日間全てを無遅刻で受講した場合に、1 1 月生への途中入塾が可能です。ただし、人数が定員を超過した場合は抽選となります。

【講座内容】

「中学一年の時は英語は得意科目だったはずなのに、高校に入ったあたりから急に分からなくなってしまった。今は試験前に、試験範囲の英文に先生がつけた訳を丸暗記してどうにかしのいでいるが、試験範囲の定まっていない大学入試でこの方法が通用するとは思えない。どうしたらよいだろう。」

『「英語ができないのは基礎が分かっていないからだ。基礎からやり直せ。」と言われても、何が基礎なのかも分からないままに、今更 ABC からやり直す気にもなれない。」

「今までの自分の復習不足のために、最近レギュラー授業の内容がどんどん難しくなっているように感じられ、ついて行けなくなってきている。栄光会入塾当初の自分の甘さにつくづく後悔しているが、もう一度初めからやり直すチャンスがほしい。」

本講座はこのような思う人に、もう一度基礎からやり直す機会を提供するための講座であり、**英語を構造から理解するための理論講座**です。授業は、長文読解の練習などではなく、単文を題材として英語に対する「構造からのアプローチの仕方や考え方」を教授することが中心となります。テキストは、各項目に対してそれぞれ章を設け、まず各章の中でのポイントを様々な単文で学んでゆき、最終章では英語を得意とする者にとっても難解であるような入試問題で実践練習を積めるようにカリキュラムを構成します。授業の中には、覚えなければならない基礎知識も多く含まれており、6 日間の講習終了までには完全に身につけてもらうようテストを実施します。

【講座のカリキュラム】

1. 5 文型、品詞とその働き
2. 句（前置詞句・準動詞句）の処理法
3. 節（従属接続詞節・疑問詞節・関係詞節・that 節など）の処理法
4. 等位接続詞の処理法
5. SVOC（第 5 文型）の読解法
6. 複雑な英文の読解法と和訳法
7. 入試問題演習

【講座を受けるにあたっての注意点】

- ・本講座は、英語の根本原理を日本語と比較しながら学ぶという、皆さんにとっては比較的新しい切り口のスタイルを取っています。そのため、11 月生の英語を受講している方は、単純な復習講座と考えるのではなく新鮮な気持ちで受講することをおすすめします。
- ・本講座の内容は、例えば別の塾・予備校で英語を受講する予定の人にとっても、そこでの学習効果を高めるための基礎理論が詰まった講座なので、オススメです。最初は簡単に思えるかもしれませんが、この講座の内容は、長文を表面的に演習することに留まりなんとなくで英語を読解してきた典型的な大手予備校生が通る登竜門と言えます。